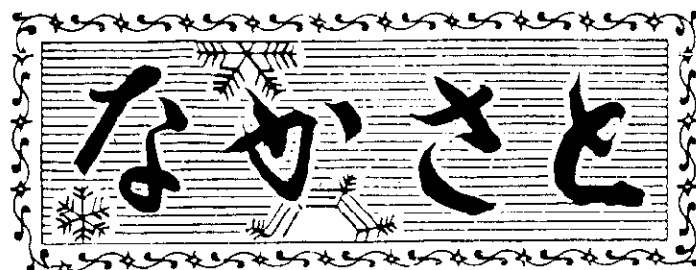


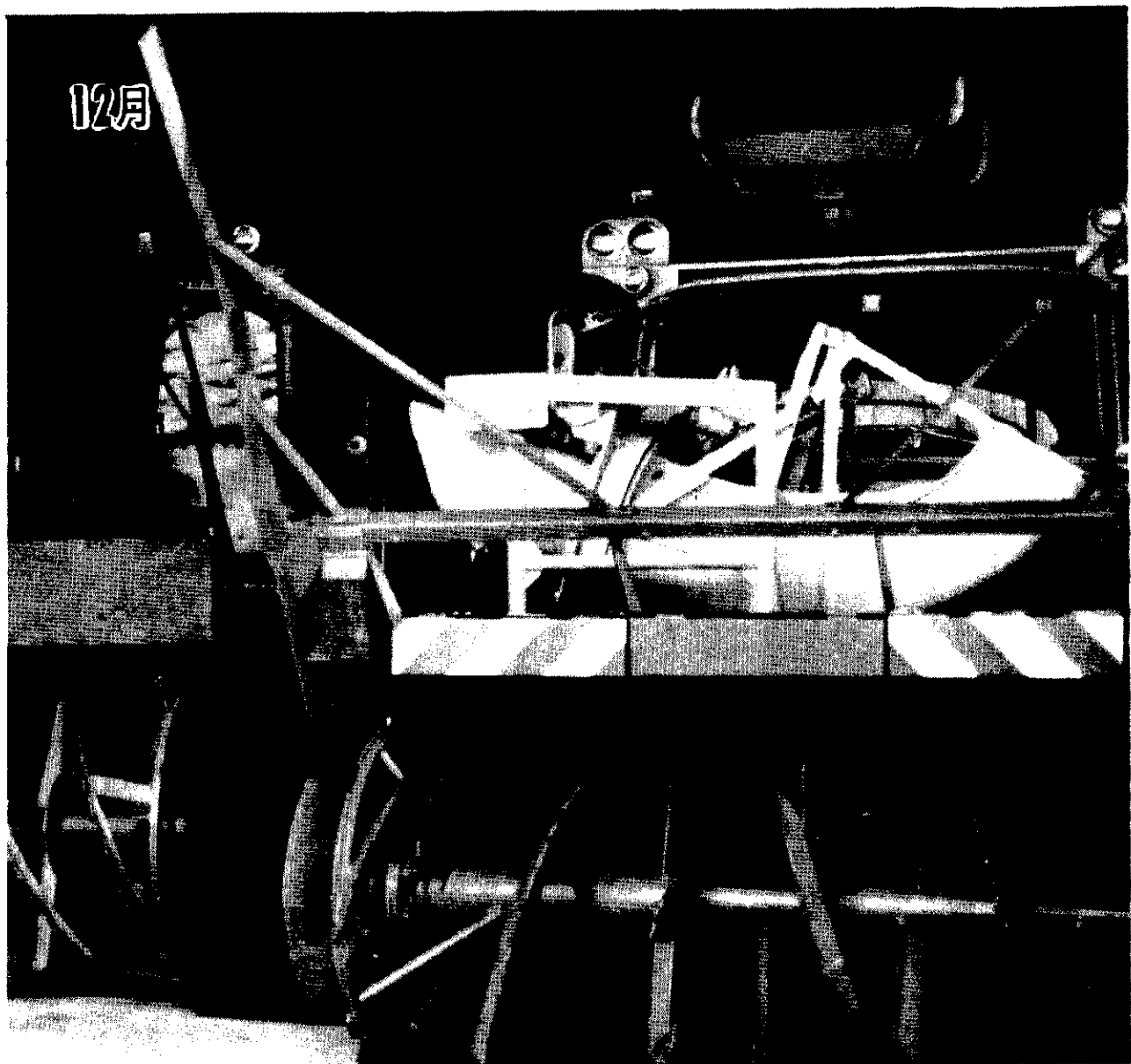
発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回 25日
定価 1部 5円



私たちの村

人口	7,247 (-1)
男	3,593 (-3)
女	3,654 (+2)
世帯数	1,658 (+3)

11月30日現在



ソ連抑留者の皆様へお願い

先般十二月五日長岡農協福祉会館に於いて、全国戦後強制抑留補償要求推進協議会県連代表者会議が行なわれました。内容は昭和二十年八月十五日、私共は満洲樺太北千島の各地で日本政府の降伏命令に従い、平和にソ連政府の支配下にのりました。日本政府が受諾したボツダム宣言によれば、「日本

中里村十二月投稿

感謝の日 椎茸新酒 澤より
海街の灯に雪観るや師走入り 栄山
焚く落葉一樹の影に煙這う 玉泉
樺焼の煙りたなびく秋の暮 風夫
しらべらる 蕨むきおれば礎せゆく日 海人
掛梯子そのまま残し柿熟れる 涼子
立冬の虹雲情の果てにいて 岳城
山翳り秋思の底を飛ぶ鴉 深雪

将兵は完全に武装解除せられたる後各自の家庭に復帰し、平和かつ生産的な生活を営む機会を与えられるべし」とあります。此の宣言の参加国であるソ連政府は、速かに私共を日本に送還すべき筋合いのものでしたが、ソ連の国内事情はこれを許さず五十七万余の労働力を戦後の復興作業に動員すべくソ連国内に連行長期抑留を強制したものであります。故に我々は此の事に付き標題の如く中里支部結

成をするよう県連より連絡を受けました。此々に館報を以って伝言すると共に名簿作成の為、誠に恐縮に存じますが住所、氏名、電話番号等を至急お知らせ下さい。連絡先は、田沢地区は如来寺服部喜一郎電話二二八〇、貝野地区は堀之内徳井一二電話七二五七、倉俣地区は重地鈴木宗松電話八六〇二、清津峡、高道山地区は朴木沢渡辺真記電話二六七八です。

別れ来しまた離れぬ
冬陽させば山畑に
空の果にて言葉のような
朝霧や庭の老も背を丸め
かへり花の心はどらば若がへぬ
暮る子に過ぎぬの涙
短歌
大層の山びたき衝動内に秘め
静かなる夕暮り
舎生活一週過ぎて今日の書
にぎりばほほり家路に急ぐ
夕されば一人行く旅もの悲し
オカムラ

美穂
別れ来しまた離れぬ
冬陽させば山畑に
空の果にて言葉のような
朝霧や庭の老も背を丸め
かへり花の心はどらば若がへぬ
暮る子に過ぎぬの涙
短歌
大層の山びたき衝動内に秘め
静かなる夕暮り
舎生活一週過ぎて今日の書
にぎりばほほり家路に急ぐ
夕されば一人行く旅もの悲し
オカムラ

善意をありがとう

如来寺の小柳秀五郎さんより故二男小柳浩之さんの香典返しとして村の社会福祉協議会に五万円寄付されました。

一月の休日急救医

一月一日(火)	中条病院 北原
元旦	電話七三〇一八
一月二日(水)	大島医院 川原町
	電話二二九五七

人生往来

氏名	父の名	部落
鈴木 康成	宗雄	重地
齋藤 俊信	馨爾	本屋敷
田村 香織	博康	小原
藤ノ木 誠	孝一	小出
桑原 彰美	今朝義	倉俣
桑原 亨	清	小出
富井 勇太	田吉	山崎
富井 利行	盛勝	市之越
山田 哲也	學	山崎
阿部 正樹	一雄	桔梗原
小川 いずみ	久昭	土倉
◎高砂		
新婦 澤澤 角夫(三)	田代	
新婦 山田マリ子(三)	清田山	

一月三日(木)	山口医院 中条通り
	電話五二〇〇三
一月六日(日)	十日町病院 高田町
	電話七五五六六
一月三日(日)	至誠堂医院 西浦東
	電話二二二七六
月五日(火)	池田医院 本町西一
成人の日	電話二二五八一
一月三日(日)	山口医院 袋町中
	電話二二二七四
一月七日(日)	富田医院 神明町
	電話二二二六九

氏名	年令	部落
新婦 吉樂 正輝(元)	上	山
新婦 高橋由美子(三)	川西町	
新婦 服部 安英(三)	如来寺	
新婦 阿部 眞子(三)	新屋敷	
新婦 保坂 正美(三)	芋沢	
新婦 藤木ウメ子(三)	津南町	
新婦 高野 裕(三)	白羽毛	
新婦 齋喜 道代(四)	倉俣	
◎昇天		
井之川巳之作(六)	小原	
小柳 浩之(二)	如来寺	
山田 リン(六)	宮中	
吉樂 喜一(六)	宮中	
樋口 丑松(七)	荒屋	
※前号の高砂欄中、新婦南雲一男(三)、新婦坪谷美和子(三)とあるのはそれぞれ(四)(三)の誤りでした。訂正してお詫言いたします。		

今年の除雪、圧雪計画がまとまりました。冬期間の交通確保のため、次の点に御協力下さい。

- ◎除雪作業でふさがれた各戸の出入口は各戸で手直しして下さい。
- ◎屋根の雪を止むなく路上へ出さなければならぬ所は、一車線を必ず確保するように処理して下さい。
- ◎除雪対象路線、待避所への車の駐車、放置は絶対避けて下さい。違法駐車は車を撤去します。
- ◎除雪作業に伴い、不都合な点が生じたら必ず区長さんを通してご連絡願います。
- 戸々からの苦情等は一切受け付けません。

◆
年賀交歓会が次の通り行なわれます。当日参加もできます。

- 一、期日 一月二日 午前九時三十分
- 一、会場 総合センター
- 一、会費 五〇〇円

村民娛樂大会が開かれます。希望者は一月十八日迄に公民館へお申し込み下さい。

- 一、期日 一月二十日 午前九時
- 一、会場 総合センター
- 一、種目 囲碁・麻雀・将棋・百人一首

退任のあいさつ

前村議会議長 小林 豊 政

厳しい経済情勢のまま慌だしく一年が過ぎようとしています。私事、去る十一月十九日任期満了により議会議長を退任いたしました。副議長に引き続き議長として任期を無事過ごさせて頂きました。この事は同僚議員諸公の多大なご協力と、村民の皆様温かいご支援の賜ものと心から感謝申し上げます。在任中はただひたすらに村の発展を、そして村民の幸せが少しでも前進する事のみを願ひ乍ら、

議長就任のあいさつ

大島 芳 信

いつの間にか議会の頂点に立たされて今更足元をみつめ乍ら、その重責をつくづく感じて居る昨今であります。師走と言うことで、あわただしい中に五十四年度も終末に近づき又、雪との闘いが始まろうと致して居ります。議員としての信条は申すまでもなく、常に村民の立場に立って村行政を監視し、又提言もすると言うことであることは申すまでもありませんが、更に深く皆様方と接触の機会を多くし、皆様方の意向を村政に反映



強化拡大されようとしています。地方を守り育ててこそ民主的地方自治であり、住民に害を与えるものと戦い住民を守ってこそ住民自治である筈、その見地からは現在



の各自自治体は余りにも無力であった事を痛感した次第です。我々村民は今後共それぞれ知恵を絞り、工夫をなしてこの難局を切り抜けなければなりません。又政治面には信念と行動に切り換えなければならぬ時だと愚考している訳であります。何の創意もない儘、平凡に一日一日を過ごすのも平和と言えはそれまでですが、依然として過疎化の続く中で我々は次代の

於いてもしつかりした見る目を養わなければならぬと思います。幸い過ぐる選挙にて当選された方々はそれぞれ立派な方々と思えます。一層の熱意をもって村政発展に盡力される事を願って止みません。

間もなく新しい年。いわゆる一九八〇年代の幕開けを迎えますが、石油エネルギーをめぐって、世界は大きくゆれ動く年代となりそうです。今日のイラン、韓国の政情混乱も、米国のインフレも根底に流れる要因は石油を土台としたエネルギーの問題でありましょう。

福祉の向上、等々何れも欠かせない重大施策であることは申すまでもありませんが、確たる産業物資もなく、織物業界の低迷が続く中で私達の村が人口の流出を防ぎ、出稼ぎのない明るい一家団らんの豊かな村造りをなすには、農業を基盤とした、昔年らの施策では中里村の発展はあり得ないことだけは確実であろうかと思ひます。

今こそ私達は、他の見よう見まめだけでなく、自分達の愛する村の立地条件をよく見きわめ、一貫性ある総合計画のもとに村をあげての観光開発をなすべきではないかとそんなことを考えています。

我が国も従来のように石油の大量消費により、工業製品を多量に生産し洪水の如く輸出を続ける事は困難になると思われまます。その時は又食糧自給が求められるでしょう。中里村民は一致して村を守り発展させるために結束を深めることを願うものであります。今中里村は念願の国道三五三号線の早期完成、苗場第二の開発着工、そして中学校統合事業等、沢山の課題をかかえています。これらが完遂は新生中里村に欠く事の出来ない重要課題であります。新しい議会の活躍を願ひ、同時に村民各位のご多幸を希って退任の挨拶といたします。

併せて大企業の誘致、工業の導入等により雇用の安定と人口の導入を計り、活気ある田園都市づくりをなすべきではないでしょうか。

こんなことを皆様と折にふれて話し合いを設け乍ら行政の場へ反映できれば幸いと、そんなことを考えつづけている私です。議会は明るくむつまじい中にきびしさを含めて、やって参りたいと願って居ります。新米議長で何かと皆様の御指導を仰ぎ勝ちになるかと思ひますが、今後ともよろしく御引廻しを御願ひ致します。

学校紹介

貝野小学校



児童数 七八名
教員数 八名

◎教育目標

「進んで学ぶ、創造性豊かな、生き生きとした子ども」

◎学校の概要と経営の重点

昭和五十三年度に老朽化した校舎が全面解体され、同年度末には鉄筋三階建校舎が完成した。そして本年の六月十三日、校舎落成式典を挙行したばかりのモダン校舎である。

この近代的な校舎環境と小規模人数の特性を生かした教育活動を新しい観点から創りあげていこうと学区民あげて県民の努力をしていくところである。

◎本校の特色ある活動

1、全校活動を重視した経営
小規模校の特性を生かした経営というところから教育活動を「学年



十二月二十一日のランニング風景

活動」と「全校活動」の二群に組織して実施している。

毎日の校時表に組み入れたものと毎週の土曜に組み入れた全校活動との二形態をもっているのが本校の特色である。

(1)運動の時間(八時三〇分から一〇分間) 八時三〇分、軽快な運動のテーマソングが校内に流れる。子どもたちは、十分間走り続ける。暗れた日は、「みなみサーキットコース」を走る。雨や冬冬期間は、校舎内の廊下を走り続ける。廊下には六か所の階段があり、外には三か

所の階段があり、足腰の鍛練には格好の施設活用である。

(2)放送の時間(二時四〇分から二時五十分間) KHKの愛称で親しまれている子どもたちが作るテレビ番組である。テレビ放映するもの、教室で視聴するもの一体になった創造活動の十分間活動である。

(3)読書の時間(二時五十分から三十分間) 全校読書の時間である。教師も共に読んでいる。学校が静まりかえっている十五分間である。静かに読書活動だけが動いている貴重な時間である。子どもの時に読書ぐせをつけなければ大人になっても読書しないのでないか。適時、適書、適者の原則を生かしての試みである。(以下次の機会に)

(4)土曜集会(二・三限) 子どもの基礎学力向上をねらった

あなたの年金権復活にご利用下さい。

特例納付に貸付資金

老後の支えとなる国民年金の老齢年金を受けることができない人(いわゆる無年金者)を救済するために設けられた特例納付の期限はあと六ヶ月にせまりました。該当者のみなさんは計画的に特例保険料を掛けておられるでしょう

での基礎活動の時間である。

クロッキー大会、アンサンブル大会、漢字計算大会、地図大会、歌の集い、児童会行事などが多彩にくりひろげられていく。

2、毎月発行の「貝野便り」

学校と家庭との心の絆としての役割は、十分に果たしているものと自負している。学校のこと、子どものこと、PTAのことなどを共に理解し合う中から協力と創意は生まれてくるものと考えからである。

◎今後の学校運営

来年度から新しい観点で教育が全国的に実施される。恵まれた教育環境を十分に駆使し、人前でも十分に自己の力を発揮できるよう子どもづくりのために創意を燃やしているところである。

あなたの年金権復活にご利用下さい。

特例納付に貸付資金

か。なかには、特例納付で年金権を復活させたいがその資金の都合がつかなくて……と悩まされていく人はいませんか。県ではこのような方に特例納付の資金を貸出す制度を発足させました。この貸付制度とは世帯更生資金(福祉資

金の特別貸付)と県費貸付金の二つの資金を合わせて五十万まで貸付けます。それでは、特別納付資金貸付制度の内容を紹介いたします。

《貸付け対象者》 無年金者に該当する人で特例納付することが困難な低所得世帯。(世帯の月収がひとりあたり四四、〇〇〇円にその世帯人員数を乗じた額以内であることをいう)

《貸付け額》

特別納付に要する保険料の範囲内で五十万円が最高限度額。

《利率》

据置期間中は無利子で、その後は年三パーセントの利率となる。

《償還方法》

貸付金の償還期間は据置期間(六ヶ月以内)・経過後の三年以内でその方法は月賦、半年賦または年賦の元利均等償還のいずれか。

《申込み方法》

受付期間 昭和五十五年五月十日まで

申込み先 中里村社会福祉協議会
なお特例保険料はひと月につき四、〇〇〇円で納めることのできる人は明治四十四年四月二日以降に生まれた「当然加入期間」のある人です。